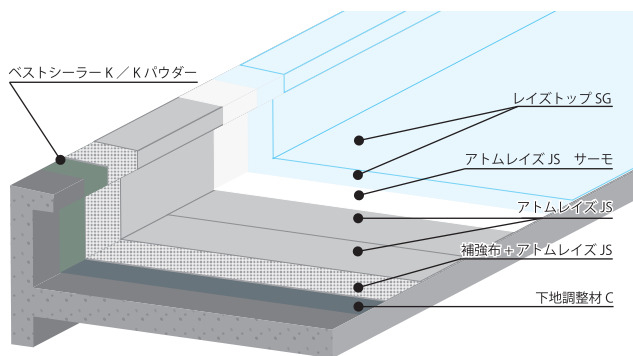


各工法仕様

1.アトムレイズJS D工法【全面補強密着工法】 X-2工法同等性能 【対応下地】押さえコンクリート、モルタル、シート防水、ウレタン塗膜防水

(平場)D工法 サーマ仕様 押さえコンクリートの場合

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 下地調整材C ※1,※2	1.0	kg/m ²
2	全面補強 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	補強布 ※3	1.0	m/m ²
3	防水層 アトムレイズJS	0.3	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
4	アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
5	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※4	0.5	kg/m ²
6	トップコート ※5 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
7	レイズトップSG	0.13	kg/m ²



アトムレイズJS D工法(押さえコンクリートの場合)

(立上り 撤去する場合) アトムレイズJS T-D工法 サーマ仕様

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 ※2 ベストシーラー-K (Kパウダー混合)	0.18	kg/m ²
2	全面補強 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	補強布 ※3	1.0	m/m ²
3	防水層 アトムレイズJS	0.3	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.4	kg/m ²
4	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※4	0.4	kg/m ²
5	トップコート ※5 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
6	レイズトップSG	0.13	kg/m ²

(立上り 非撤去の場合)注1

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 ノンブリードS ※1	0.1	kg/m ²
2	全面補強 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	補強布 ※3	1.0	m/m ²
3	防水層 アトムレイズJS	0.3	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.4	kg/m ²
4	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※4	0.4	kg/m ²
5	トップコート ※5 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
6	レイズトップSG	0.13	kg/m ²

※1 下地がウレタン塗膜・塩ビシートの場合、可塑性移行の防止のためノンブリードSをアトム合成シンナーNo.2で1:1に希釈してご使用ください。また、既存下地がゴムシートの場合は下地調整の工程は不要です。

※2 下地がコンクリート・モルタルの場合は、ベストシーラー-K/Kパウダー(0.18kg/m²)へ変更可能です。荒れている場合は下地調整材C(1.0kg/m²)をご使用ください。

※3 補強布はバランス、コルバック、ポリクロスからの選択となります。

※4 アトムレイズJSに変更することで一般仕様に変更可能です。

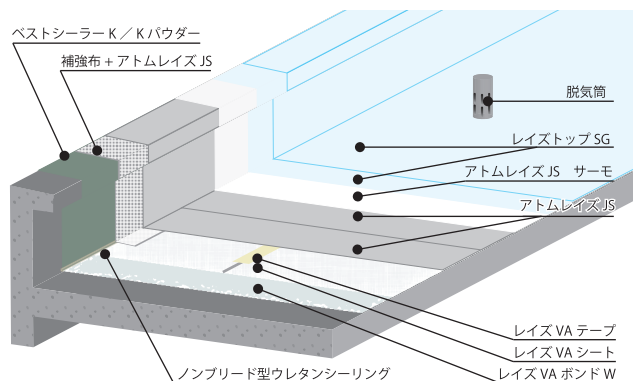
※5 各種トップコートへ変更可能です。アトムレイズJS製品カタログ内のトップコート一覧をご参照ください。

注1 立上り部を非撤去とする場合は、当社までお問い合わせください。

2.アトムレイズJS VA工法【接着剤固定通気緩衝工法】 X-1工法同等性能 全工程水性工法 【対応下地】押さえコンクリート、モルタル、露出アスファルト防水等

(平場)VA工法 サーマ仕様 押さえコンクリートの場合

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 下地調整材C	適宜	
2	通気緩衝シート レイズVAボンドW	0.35	kg/m ²
	レイズVAシート	1.0	m/m ²
	レイズVAテープ	1.0	m/m
3	防水層 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
4	アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
5	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※1	0.5	kg/m ²
6	トップコート ※2 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
	レイズトップSG	0.13	kg/m ²



アトムレイズJS VA工法(押さえコンクリートの場合)

X-1工法同等性能 全工程水性工法

(立上り 撤去する場合) アトムレイズJS T-D工法 サーマ仕様

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 ※3 ベストシーラー-K (Kパウダー混合)	0.18	kg/m ²
2	全面補強 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	補強布 ※4	1.0	m/m ²
3	防水層 アトムレイズJS	0.3	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.4	kg/m ²
4	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※1	0.4	kg/m ²
5	トップコート ※2 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
6	レイズトップSG	0.13	kg/m ²

(立上り 既存シート防水を非撤去の場合)注1

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 ノンブリードS ※5	0.1	kg/m ²
2	全面補強 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	補強布 ※4	1.0	m/m ²
3	防水層 アトムレイズJS	0.3	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.4	kg/m ²
4	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※1	0.4	kg/m ²
5	トップコート ※2 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
6	レイズトップSG	0.13	kg/m ²

※1 アトムレイズJSに変更することで一般仕様に変更可能です。

※2 各種トップコートへ変更可能です。アトムレイズJS製品カタログ内のトップコート一覧をご参照ください。

※3 下地が荒れている場合は下地調整材C(1.0kg/m²)をご使用ください。

※4 補強布はバランス、コルバック、ポリクロスからの選択となります。

※5 下地がウレタン塗膜・塩ビシートの場合、可塑性移行の防止のためノンブリードSをアトム合成シンナーNo.2で1:1に希釈してご使用ください。

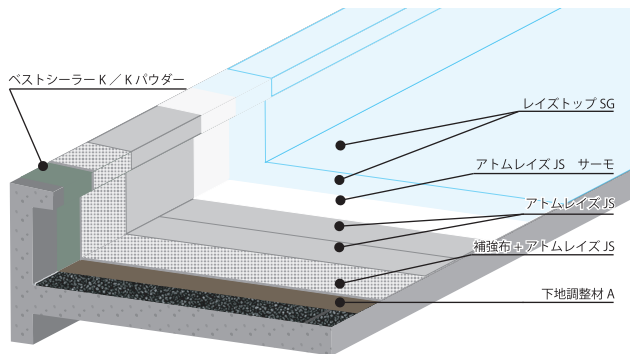
また、既存下地がゴムシートの場合は下地調整の工程は不要です。
注1 立上り部を非撤去とする場合は、当社までお問い合わせください。

各工法仕様

4.アトムレイズJS A工法 【全面補強密着工法】 【対応下地】 露出アスファルト防水（砂付ルーフィング）等

(平場)A工法 サーマ仕様

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 下地調整材A	1.0	kg/m ²
2	全面補強 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	補強布 ※1	1.0	m/m ²
3	防水層 アトムレイズJS	0.3	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
4	防水層 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
5	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※2	0.5	kg/m ²
6	トップコート ※3 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
	レイズトップSG	0.13	kg/m ²



アトムレイズJS A工法(立上り撤去)

(立上り 撤去する場合) アトムレイズJS T-D工法 サーマ仕様

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 ※4 ベストシーラーK (Kパウダー混合)	0.18	kg/m ²
2	全面補強 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	補強布 ※1	1.0	m/m ²
3	防水層 アトムレイズJS	0.3	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.4	kg/m ²
4	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※2	0.4	kg/m ²
5	トップコート ※3 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
	レイズトップSG	0.13	kg/m ²

(立上り 非撤去の場合)注1

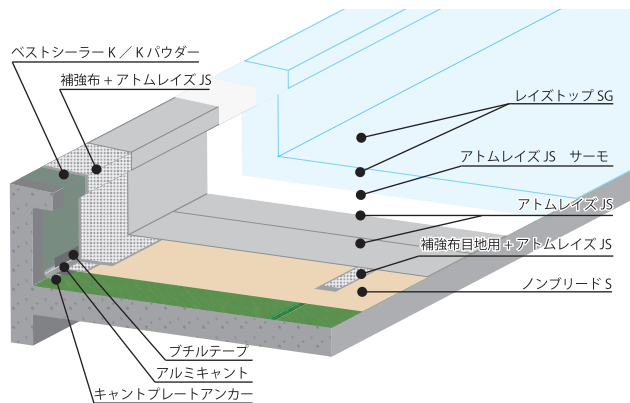
工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 下地調整材A	1.0	kg/m ²
2	全面補強 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	補強布 ※1	1.0	m/m ²
3	防水層 アトムレイズJS	0.3	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.4	kg/m ²
4	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※2	0.4	kg/m ²
5	トップコート ※3 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
	レイズトップSG	0.13	kg/m ²

- ※1 補強布はバランス、コルバック、ポリクロスからの選択となります。
 - ※2 アトムレイズJSに変更することで一般仕様に変更可能です。
 - ※3 各種トップコートへ変更可能です。アトムレイズJS製品カタログ内のトップコート一覧をご参照ください。
 - ※4 下地が荒れている場合は下地調整材C(1.0kg/m²)をご使用ください。
- 注1 立上り部を非撤去とする場合は、当社までお問い合わせください。

5.アトムレイズJS S工法 【ジョイント補強密着工法】 【対応下地】 露出シート防水（著しい劣化がない場合）

(平場)S工法 サーマ仕様

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 ノンブリードS ※1	0.1	kg/m ²
2	ジョイント補強 アトムレイズJS	0.1	kg/m
	補強布目地用 ※2	1.0	m/m
3	防水層 アトムレイズJS	0.06	kg/m
	アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
4	防水層 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
5	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※3	0.5	kg/m ²
6	トップコート ※4 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
	レイズトップSG	0.13	kg/m ²



アトムレイズJS S工法(立上り撤去 塩ビシート下地の場合)

(立上り 撤去する場合) アトムレイズJS T-D工法 サーマ仕様

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 ※5 ベストシーラーK (Kパウダー混合)	0.18	kg/m ²
2	全面補強 アトムレイズJS	0.5	kg/m ²
	補強布 ※2	1.0	m/m ²
3	防水層 アトムレイズJS	0.3	kg/m ²
	アトムレイズJS	0.4	kg/m ²
4	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※3	0.4	kg/m ²
5	トップコート ※4 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
	レイズトップSG	0.13	kg/m ²

(立上り 非撤去の場合)注1

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 ノンブリードS ※1	0.1	kg/m ²
2	ジョイント補強 アトムレイズJS	0.1	kg/m
	補強布目地用 ※2	1.0	m/m
3	防水層 アトムレイズJS	0.06	kg/m
	アトムレイズJS	0.4	kg/m ²
4	遮熱防水層 アトムレイズJS サーマ ※3	0.4	kg/m ²
5	トップコート ※4 レイズトップSG	0.13	kg/m ²
	レイズトップSG	0.13	kg/m ²

- ※1 下地がウレタン塗膜・塩ビシートの場合、可塑剤移行の防止のためノンブリードSをアトム合成シンナーNo.2で1:1に希釈してご使用ください。また、既存下地がゴムシートの場合は下地調整の工程は不要です。
 - ※2 補強布はバランス、コルバック、ポリクロスからの選択となります。
 - ※3 アトムレイズJSに変更することで一般仕様に変更可能です。
 - ※4 各種トップコートへ変更可能です。アトムレイズJS製品カタログ内のトップコート一覧をご参照ください。
 - ※5 下地が荒れている場合は下地調整材C(1.0kg/m²)をご使用ください。
- 注1 立上り部を非撤去とする場合は、当社までお問い合わせください。

各工法仕様

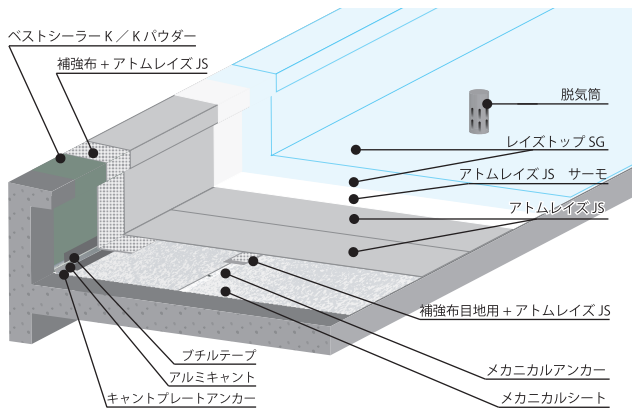
3.アトムレイズJS エコフィックス工法 【機械的固定通気緩衝工法】 X-1工法同等性能 【対応下地】 押さえコンクリート、モルタル、露出アスファルト防水、シート防水、ウレタン塗膜防水

(平場)エコフィックス工法 サーマ仕様 押さえコンクリートの場合

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整	—	—
2	絶縁シート張り	メカニカルシート	1.05 m/m ²
		メカニカルアンカー40	2.5 本/m ²
		アトムレイズJS	0.1 kg/m
3	ジョイント補強	補強布目地用 ※1	1.0 m/m
		アトムレイズJS	0.06 kg/m
		アトムレイズJS	0.5 kg/m ²
4	防水層	アトムレイズJS	0.5 kg/m ²
		アトムレイズJS	0.5 kg/m ²
6	遮熱防水層	アトムレイズJS サーマ ※2	0.5 kg/m ²
7	トップコート ※3	レイズトップSG	0.13 kg/m ²
8		レイズトップSG	0.13 kg/m ²

(コーナー処理)

工程	使用材料	使用量	単位
1	絶縁シート	アルミキャント40	1.0 m/m
2	端部押さえ	キャントプレートアンカー	5.0 本/m
3		プチルテープ	2.0 m/m



アトムレイズJS エコフィックス工法 (押さえコンクリートの場合)

(立上り 撤去する場合) アトムレイズJS T-D工法 サーマ仕様

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整 ※4	ベストシーラーK (Kパウダー混合)	0.18 kg/m ²
2	全面補強	アトムレイズJS	0.5 kg/m ²
		補強布 ※1	1.0 m/m ²
		アトムレイズJS	0.3 kg/m ²
3	防水層	アトムレイズJS	0.4 kg/m ²
4	遮熱防水層	アトムレイズJS サーマ ※2	0.4 kg/m ²
5	トップコート ※3	レイズトップSG	0.13 kg/m ²
		レイズトップSG	0.13 kg/m ²

(立上り 非撤去の場合) 注1

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整	ノンブリードS ※5	0.1 kg/m ²
2	全面補強	アトムレイズJS	0.5 kg/m ²
		補強布 ※1	1.0 m/m ²
		アトムレイズJS	0.3 kg/m ²
3	防水層	アトムレイズJS	0.4 kg/m ²
4	遮熱防水層	アトムレイズJS サーマ ※2	0.4 kg/m ²
5	トップコート ※3	レイズトップSG	0.13 kg/m ²
		レイズトップSG	0.13 kg/m ²

- ※1 補強布はボランス、コルバック、ポリクロスからの選択となります。
 - ※2 アトムレイズJSに変更することで一般仕様に変更可能です。
 - ※3 各種トップコートへ変更可能です。アトムレイズJS製品カタログ内のトップコート一覧をご参照ください。
 - ※4 下地が荒れている場合は下地調整材C(1.0kg/m²)をご使用ください。
 - ※5 下地がウレタン塗膜・塩ビシートの場合、可塑性移行の防止のためノンブリードSをアトム合成シンナーNo.2で1:1に希釈してご使用ください。また、既存下地がゴムシートの場合は下地調整の工程は不要です。
- 注1 立上り部を非撤去とする場合は、当社までお問い合わせください。

エコフィックス工法の耐風圧性能

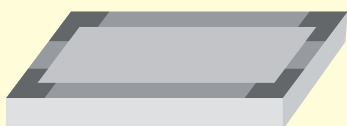
建築基準法施行令第82条の5及び建設省告示第1458号に基づき、耐風圧性能の計算を行います。

風圧力の計算式

$$W=q \times C_f \quad W: \text{風圧力 (N/m}^2\text{)} \quad q: \text{平均速度圧 (N/m}^2\text{)} \quad C_f: \text{風力係数}$$

上記に基づき、例えば東京23区内で30mの高さの建物(勾配1/100)の風圧力を求めると、**基準風速34m/s、地表面粗度区分Ⅲとなり以下のような数値となります。**

- の部位 $678.4 \times (-2.5) = -1,696 \text{ (N/m}^2\text{)}$
- の部位 $678.4 \times (-3.2) = -2,171 \text{ (N/m}^2\text{)}$
- の部位 $678.4 \times (-4.3) = -2,917 \text{ (N/m}^2\text{)}$



エコフィックス工法の各部位における1㎡あたりの固定力

(各部1㎡あたりのメカニカルアンカーの固定数=2.5本 メカニカルアンカー1個あたりの固定力=1,500N)

$$2.5 \times 1,500 = 3,750 \text{ (N/m}^2\text{)}$$

- ※ 施工前には必ずメカニカルアンカーの引き抜き試験を実施し、下地の強度を確認してください。
- ※ メカニカルアンカー1個あたりの固定力が1,500Nに満たない場合は、エポキシ樹脂注入等で下地の強度を確保してください。
- ※ 立地やその他の条件により風圧力が大きくなる場合は、メカニカルアンカーの増し打ちを行ってください。
- ※ 耐風圧の計算の詳細につきましては、別途当社資料をご参照ください。

各工法仕様

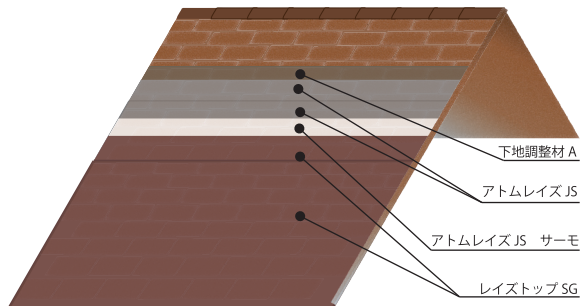
6. アトムレイズJS As工法 【シングル屋根密着防水工法】

【対応下地】アスファルトシングル屋根

(平場)As工法 サーマ仕様

工程	使用材料	使用量	単位
1	下地調整	下地調整材A	1.5 kg/m ²
2	防水層	アトムレイズJS	0.5 kg/m ²
3		アトムレイズJS	0.5 kg/m ²
4	遮熱防水層	アトムレイズJS サーマ ※1	0.5 kg/m ²
5	トップコート ※2	レイズトップSG	0.13 kg/m ²
6		レイズトップSG	0.13 kg/m ²

※1 アトムレイズJSに変更することで一般仕様に変更可能です。
 ※2 各種トップコートへ変更可能です。アトムレイズJS製品カタログ内のトップコート一覧をご参照ください。



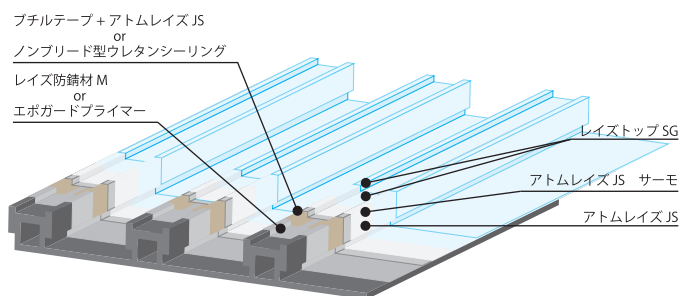
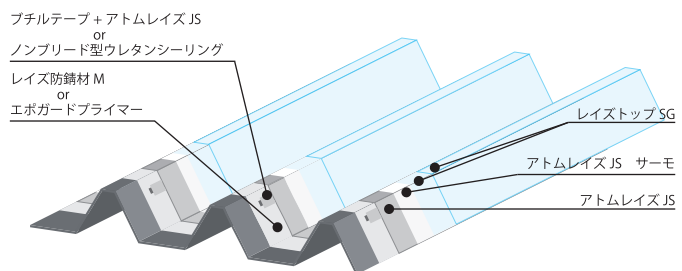
7. アトムレイズJS M工法 【金属屋根防水工法】

【対応下地】折板、瓦棒等金属屋根

(平場)M工法 サーマ仕様

工程	使用材料	使用量	単位
1	防錆処理	レイズ防錆材M ※1	0.3 kg/m ²
2	ジョイント処理 +増塗り ※2	ブチルテープ	1.0 m/m
		アトムレイズJS	0.06 kg/m
3	防水層	アトムレイズJS	0.5 kg/m ²
4	遮熱防水層	アトムレイズJS サーマ ※3	0.5 kg/m ²
5	トップコート ※4	レイズトップSG	0.13 kg/m ²
6		レイズトップSG	0.13 kg/m ²

※1 防錆処理として、アトムエボガードプライマー（使用量：0.2kg/m²）に変更可能です。
 ※2 ノンブリード型ウレタンシーリングに変更可能です。
 ※3 アトムレイズJSに変更することで一般仕様に変更可能です。
 ※4 各種トップコートへ変更可能です。アトムレイズJS製品カタログ内のトップコート一覧をご参照ください。



8. アトムレイズJS 波形スレート屋根改修工法

【対応下地】スレート屋根

(平場)波形スレート屋根改修工法 サーマ仕様 注1

工程	使用材料	使用量	単位
1	下塗り	ノンブリードS	0.2 kg/m ²
2	中塗り	アトムレイズJS	0.5 kg/m ²
3	遮熱上塗り	アトムレイズJS サーマ ※1	0.5 kg/m ²
4	トップコート ※2	レイズトップSG	0.13 kg/m ²
5		レイズトップSG	0.13 kg/m ²

※1 アトムレイズJSに変更することで一般仕様に変更可能です。
 ※2 各種トップコートへ変更可能です。アトムレイズJS製品カタログ内のトップコート一覧をご参照ください。

注1 防水性能を担保するためには、ジョイントの処理が必要になります。

